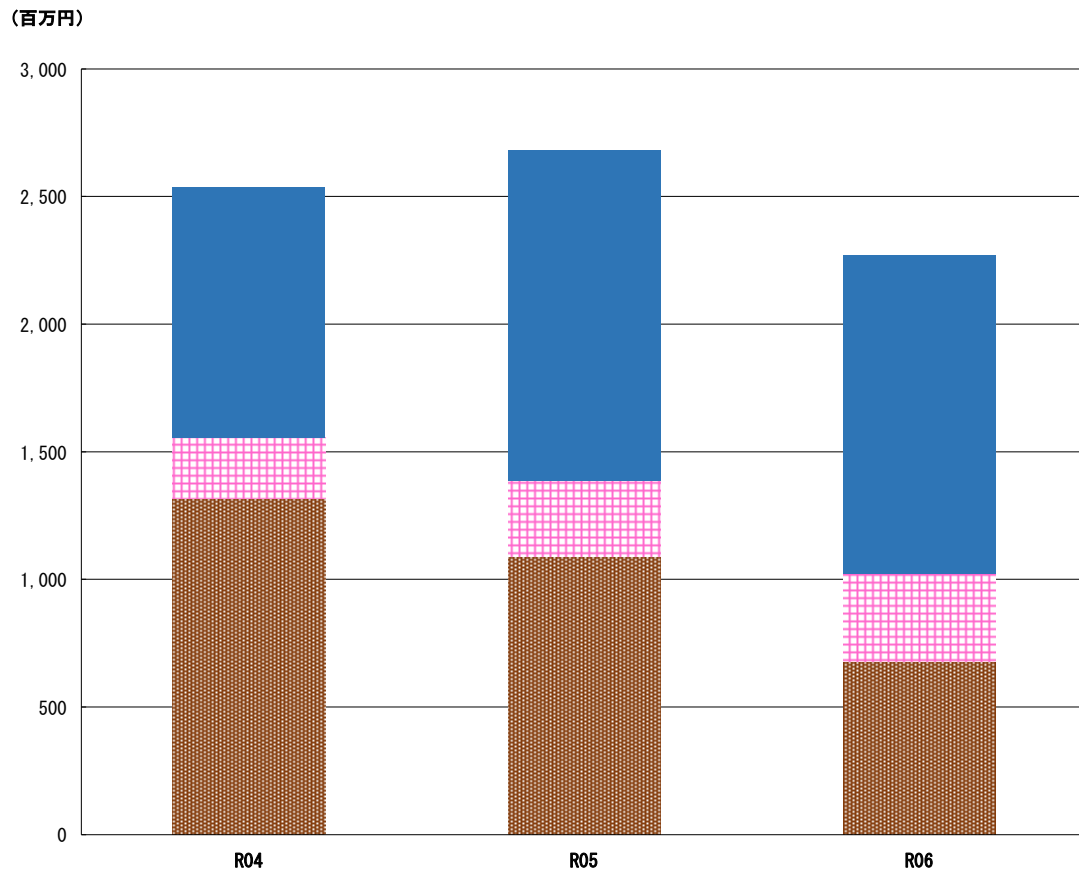


(11) 基金残高（東日本大震災分を含む）に係る経年分析（市町村）



区分	年度	R04	R05	R06
財政調整基金 減債基金 その他特定目的基金	財政調整基金	1,318	1,089	677
	減債基金	237	299	343
	その他特定目的基金	983	1,293	1,250
	ふるさと笠岡思民基金	262	215	313
	こども教育振興基金	21	313	302
	公共施設整備費引当基金	203	216	232
退職手当準備基金	194	243	108	
藤井育英会奨学基金	68	68	67	
基金残高合計		2,538	2,680	2,271

令和6年度

岡山県笠岡市

基金全体

(増減理由)
近年の物価高騰の影響や人件費の上昇等の影響で財政調整基金が減少し、基金残高は409百万円の減となった。

(今後の方針)
令和6年度末に策定した「財政健全化プラン」に掲げた歳入確保・歳出削減等の取組を着実に実行することで、目標額である20億円への積み増しを目指す。

財政調整基金

(増減理由)
近年の物価高騰の影響や人件費の上昇等の影響で決算剰余等の積立額を取り崩し額が上回り、残高は422百万円減少した。

(今後の方針)
令和6年度末に策定した「財政健全化プラン」に掲げた歳入確保・歳出削減等の取組を着実に実行することで、目標額である20億円への積み増しを目指す。

減債基金

(増減理由)
令和7年度及び令和8年度における臨時財政対策債の元利償還金の一部を償還するための財源が普通交付税で措置されたことに伴い81百万円を積み立てたため、増加した。

(今後の方針)
臨時財政対策債の償還のために措置された普通交付税の積立分については、当該臨時財政対策債の償還に合わせて基金の取り崩しを行う。

その他特定目的基金

(基金の使途)
ふるさと笠岡思民基金 : 寄附金を財源として寄附者の思いを具体的に事業に生かし、笠岡市の活力ある福祉都市実現に資することを目的とする。
こども教育振興基金 : 学校等の教育活動の充実を図る。
公共施設整備費引当基金 : 公共施設の長寿命化や更新を計画的に行うことを目的とする。
退職手当準備基金 : 退職手当の平準化を図る。
藤井育英会奨学基金 : 基金を原資として奨学資金給付事業を行う。

(増減理由)
ふるさと納税による寄附額が増加したことにより、ふるさと笠岡思民基金が98百万円増加した。
退職手当準備基金については、退職手当の支払いにおいて基準より事業費が多かったことにより、136百万円を取り崩したため、残高は減少した。
その結果、その他特定目的基金の残高は43百万円減少した。

(今後の方針)
ふるさと納税の推進により思民基金の増額に努めるとともに、将来の庁舎等の建替えに備え公共施設整備費引当基金への積立も継続して行っていく。